

## 第 181 回 史跡散策の会

### 河内の国（現大阪市）の最南端にある神社巡り

- ・実施日：9月29日（金）
- ・行程： 大阪地下鉄「阿波座駅」集合 徒歩 サムハラ神社  
          〃          「大阪港駅」下車 徒歩 港住吉神社  
          「大阪港駅」--「JR天王寺駅」-近鉄「針中野駅」 徒歩 湯里住吉神社  
                          近鉄「矢田駅」下車 徒歩 鷹合神社～中臣須牟地神社
- ・参加者：（敬称略 順不同）加納 岩井 松村 高 水野 横山 野口 国沢 8名
- ・天候： 快晴 32℃ 気象庁が「9月は記録的な高温で珍しい」と発表あり。

4月末に難行苦行を極めた一行（180回 6名）にさらに2名が加わり、今回は大阪市南部の神社5か所でアップ/ダウンのない処であったが、この暑さ、日影を探しながらの行程でした。

#### サムハラ神社：無傷無病 延命長寿の神



女優の浜木綿子が梅田公演中、奈落に転落したが当社の護符を身に付けていたため無傷であったとして篤く信じているとのこと。御神環と称する指輪型のお守りを授与してきたが、その後多数の参拝者が押しかけ、授与を中止する事態となった

#### <港住吉神社境内にて>



## <湯里住吉神社>

住吉三神のうち的一座をこの地に勧請



祭神は中筒男命（なかつつのおのみこと）



港住吉神社に代表されるように昔はすぐ近く迄 海だった、  
或いは河口（旧大和川）付近だったと…。高さんの説明がなければ、電車に乗り継ぎ下車しての繰り返し  
では気付かなかった散策でした。（そうか～ 港界限として昔はそれぞれ賑わっていたのか、納得！）

## 中臣須牟地（なかとみすむち）神社



新羅など外国使節が飛鳥へ向かう道、（或いは寄港地）  
であり、その接待役がこの地の中臣氏であったこと  
から藤原不比等の子孫により建立されたとの由来あり。

一服して腰掛けている姿が“使節団”に似ていま  
せん？（知らんけど。）

## 打ち上げ会：天王寺駅ビル ミオプラザ館 4F “酒遊 赤のれん”



本日は暑い一日ご苦労様でした。  
このひと時が楽しみで、疲れを癒やしてくれる  
のですから。ここまでの歩数は約 18500 歩  
でした。今宵は「中秋の名月で満月」次に名  
月と満月が一緒に重なるのは 7 年後とか。こ  
れも気象庁が言っていました。

ガイド：高さん、 写真：岩井さん  
文章：国沢さん